

## 令和5年度第1回沖縄県食品ロス削減推進県民会議【議事概要】

日 時：令和6年1月31日（水）14:00～15:00

場 所：沖縄産業支援センター1階 観光物産展示場

出席者：出席者名簿のとおり

- 1 開会
- 2 開会挨拶
- 3 報告

(1) 沖縄県食品ロス削減推進計画の令和4年度推進状況

ア 事務局から資料1及び資料2に基づき説明を行った。

<質疑なし>

(2) 令和5年度実務者会議における協議事項

ア 事務局から資料3に基づき説明を行った。

イ 出席者から次のような発言があった。

○食品ロス削減を県民、事業者、行政が一緒に進めていくため、島しょ地域である沖縄県において、食品の安定供給の大切さ、その継続の難しさについての理解に基づいた、沖縄らしい食品ロスの発生抑制、削減の実現を目指し、議論を進めてきた。この後報告いただく事業者の皆様を取組についても、その成果が社会に見え始めたところだが、いずれの取組も素晴らしいもので、改めて敬意を表したい。食品ロス削減を実現するためには多くの課題が残されているが、今後も沖縄らしい理解と合意を踏まえつつ進めていきたいと考えている。

(3) 各委員団体における取組

ア 沖縄県食品産業協議会竹内会長（県民会議副会長）から資料4に基づき説明を行った。

イ 出席者から次のような発言（及び事務局の説明）があった。

○食品関連事業者が販売期限の近づいた商品に値引きシール等を貼ることがあるが、報告にあるポイント付与というのは、値引きシールを貼るのではなく、バーコードをレジで読み取るとポイントが付くという仕組みなのか。非常にいい取組だと思うので教えていただきたい。

→事務局説明：実務者会議の皆様から情報提供いただいたところ、ポイントは通常ポイントとは別に割増で付与するという取組を行っているということだった。

○スーパーで買い物に行った際に、賞味期限が近いものは20～30%引きのシールが貼られており、比較的期限の近いものは手前に並んでいた。てまえどりでポイントが割増

で付くということを知っていれば、期限が近いものを買おうというインセンティブになると思う。できるだけ多くの事業者に取組を実施してもらえれば、自然と手前のものを買う空気感ができるのではないかと思った。

#### 4 議題

##### (1) 沖縄県食品ロス削減推進県民会議における年度別取組（案）

ア 事務局から資料5に基づき説明を行った。

イ 出席者から次のとおり発言（及び事務局の説明）があった。

○非常に素晴らしい色々なことをやられているが、物がどこから供給されて、どうやって配布されているのか流れが掴めないで、フローチャートを作っていただきたい。

→事務局説明：今年度は、小売業者等を対象にヒアリングし未利用食品の発生状況について確認を行い、未利用食品が発生しないよう努力されていることがわかったところである。未利用食品についてはどこで発生しているのかまだしっかりと把握できていない部分もある。次年度以降も皆様と協議し、フロー図として取りまとめていきたいと考えている。また、未利用食品を必要としている方々に届けられるような仕組みづくりも実務者会議、県民会議で取り組んでいければと考えている。

○一点考えていただきたいことは、資料3でも報告があったように食品ロス削減の取組は大事だが、一方で利用先となる福祉側で必要なこともある。連携していきたいという回答だったが、ぜひ今後は、この年度別取組案にもそれがわかるようなかたちで反映する方法を考えてもらいたい。

→事務局説明：ご指摘の通り、子どもの居場所等必要としているところに届ける際には安心でき、安全な食品として届けなければならない。未利用食品だから何でもよいのではなく、福祉側の必要性についてもしっかりと協議しながら取り組んでいきたい。

ウ 沖縄県食品ロス削減推進県民会議における年度別取組（案）について、ご意見も反映させながら進めていくということで承認された。

##### (2) 沖縄県食品ロス削減県民運動ロゴマークの愛称（案）

ア 事務局から資料6に基づき説明を行った。

イ 出席者から次のとおり発言（及び事務局の説明）があった。

○愛称のイントネーションを確認させてもらいたい。“のこ↘SUN↗（“のこ”を低く、“SUN”を高く）”ではなく、頭上がりの“のこ↗SUN↘（“のこ”を高く、“SUN”を低く）”でよいか。

→事務局説明：かわいらしく、“のこ↗SUN↘（“のこ”を高く、“SUN”を低く）”としている。

○今後ロゴマークや愛称をどのように活用していくのかということについての計画があ

れば、端的な内容でも構わないので聞かせてもらいたい。

→事務局説明：実務者会議の中で、小売業の皆様からご意見をいただきながら検討しているが、例えば各スーパーにある“おつとめ品”コーナーに共通のロゴマークと愛称を活用したポップを、どのお店にも置いていただくという取組を考えている。沖縄県のどこのお店に行っても同じロゴマークがあるというのは、非常にアピールになるのではないかと期待している。

ウ 沖縄県食品ロス削減県民運動ロゴマークの愛称（案）について、承認された。

## 5 閉会

令和6年1月31日

子ども生活福祉部消費・暮らし安全課